

学校だより

児童数 323名

京都市立陵ヶ岡小学校



ゆきやなぎ

臨時号

令和元年10月11日 HPアドレス (<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/ryogaoka-s/>)

「学び合い、高め合い、未来を拓く陵ヶ岡の子」
~わくわく 笑顔 陵ヶ岡~

第1回学校評価アンケートの集計結果について

秋冷が爽やかに感じられる季節になりました。皆様方には平素から多大なるご理解ご支援をいただき誠にありがとうございます。

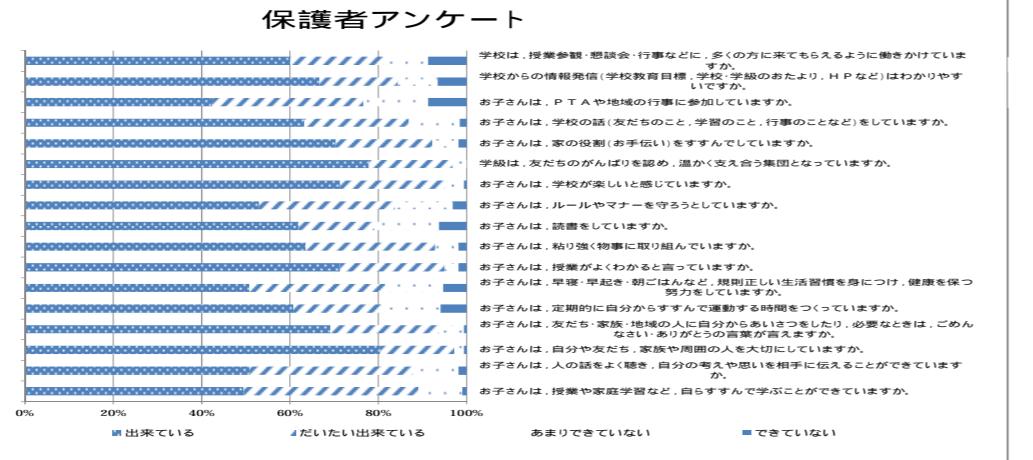
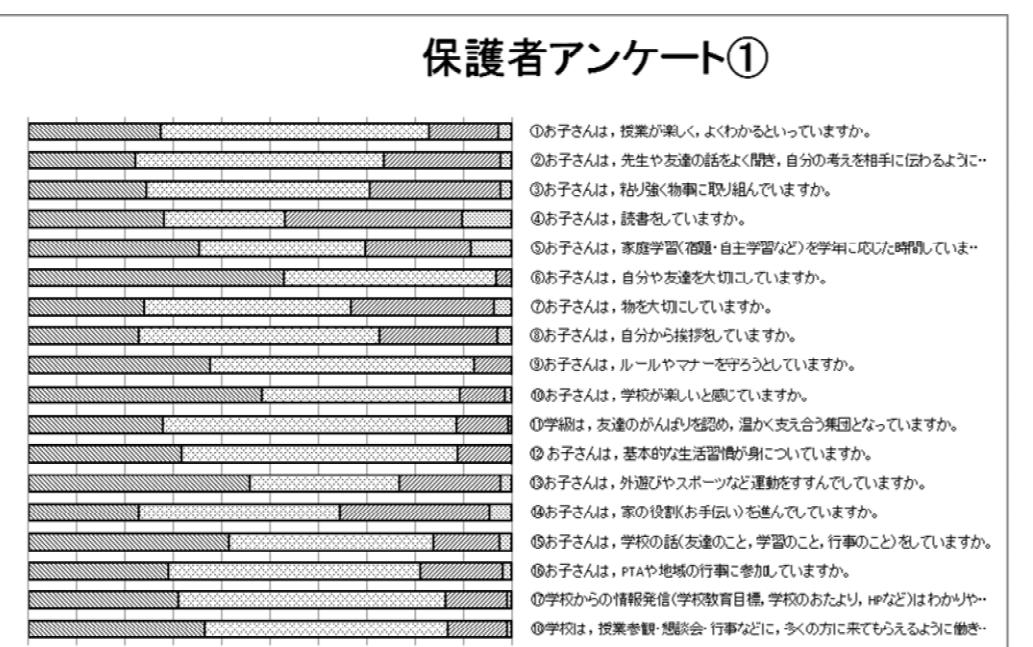
さて、大変遅くなりましたが7月に実施いたしました今年度第1回目の学校評価アンケートの集計結果についてお知らせいたします。昨年度と同様にお子様一人につき一枚のアンケートをお願いいたしましたところ、のべ289名(約89.4%)の保護者の方から貴重なご意見をいただきました。お忙しい中たくさんの保護者のみなさんにご協力いただきありがとうございました。

本年度も、保護者用、児童用、教職員用すべてのアンケート内容に3校(花山中・鏡山小・陵ヶ岡小)合同の小中一貫で統一した項目を加え、子どもたちの9年間の様子をみていくこととなりました。また、保護者用アンケートの自由記述欄では、取組を始めて6年目になる学級活動や児童会・たて割り活動などの「かがやき活動」に関してお尋ねするようにしました。

以下のアンケート結果は「出来ている」「だいたい出来ている」の合計の割合で分析しました。

保護者アンケートから

昨年の1回目の値より3~5%下がっている項目もありましたが、概ね同じような値になりました。「お子さんは、自分や友だちを大切にしていますか」「お子さんは、ルールやマナーを守ろうとしていますか」の2項目では、90%以上の高い割合でした。「お子さんは、粘り強く物事に取り組んでいますか」の項目は78.1%となり、昨年と比べて約3%上昇していました。しかし、「お子さんは、PTAや地域の行事に参加していますか」は約10%、「お子さんは、授業がよくわかると言っていますか」については、約8%下っていました。「お子さんは、読書をしていますか」については、昨年同様、58.5%と全項目の中で一番低い値となっています。



「家庭での子育て」10項目について「大切にしていること」を複数回答で選んでいただきました。

約90%は、「子どもの話(遊び・友だち・学校・習い事)をしっかり聞いている」「子どもががんばっている姿を褒めている」の2項目でした。数値の低い項目は、「子どもにも家庭の役割分担をさせている」の43.6%。「読書の時間を設けている」は26.5%でした。

今回も、「かがやき活動」についてお家で子どもたちが話していることを書いていただきました。アンケートを通じて意見交流ができればいいと思います。

*多くの保護者の方から貴重な御意見を頂きましたが、紙面の都合上、いくつかのご意見を紹介します。

保護者アンケート より抜粋 「お子さんがかがやき活動についてお話ししていることを教えてください。

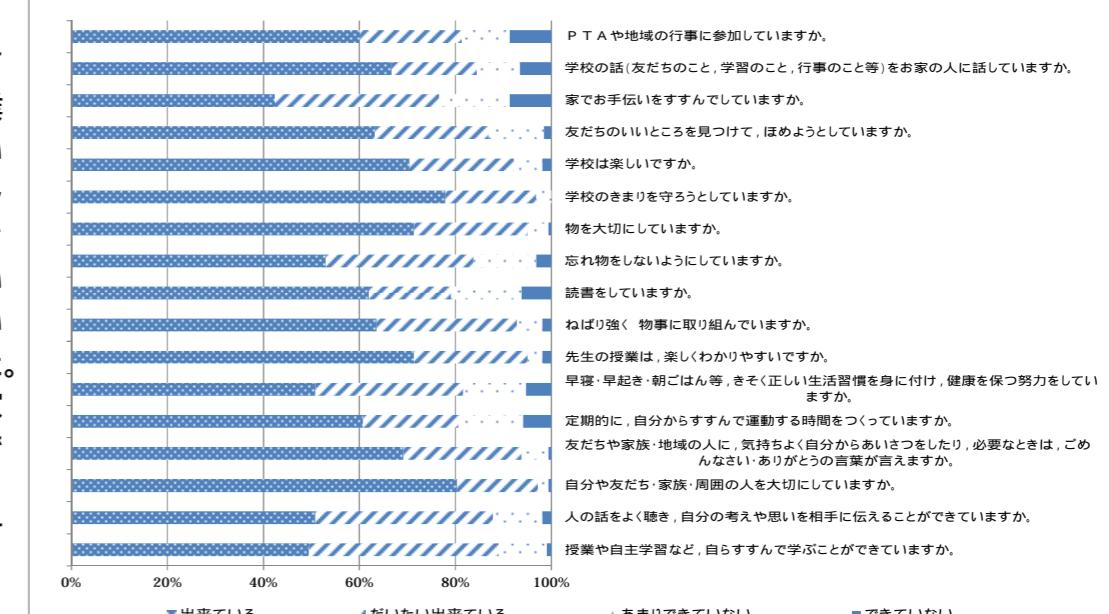
- ・かがやき活動の日が近づくと「もうすぐだ」と楽しみにしています。また、終了後は「おもしろかった」と目を輝かせしていました。
- ・上級生に優しくしてもらってうれしいようです。
- ・七夕飾りをかがやきグループのみんなで書いたと楽しそうに話してくれました。
- ・かがやき活動を通して、違う学年の人と関わることが楽しいようです。
- ・6年生からもらったものを見せてうれしそうに話しています。大切にとっています。
- ・家庭では最年少ですが、たてわり活動の中で年下の子と関わりお姉さん気分が味わえ成長できたと思います。
- ・低学年の時は高学年にかわいがってもらうのがうれしい様子でしたが、今は「1・2年生がかわいい」と言っていて、だんだん成長してきたんだなあと感じています。低学年から頼りにされうれしく思っているようです。
- ・下学年がけんかしてしまうことがあります、リーダーとしてまとめていくことがしんどいと言っています。
- ・低学年の子がなかなか言うことをきいてくれなくて困っているようです。
- ・普段の休み時間や道で会ったときに、下学年が子を手をふってくれてうれしいようです。
- ・学年が上がるにつれ「下学年をみてあげないと」という責任感が増し、今年はリーダーとして頑張っている様子が子どもの話から伝わってきます。
- ・リーダーとしてグループを盛り上げたりまとめたりすることが苦手で大変だと言っています。それでも、低学年の接し方を工夫したりカードを作りしたりと一生懸命取り組んでいるようです。5年生がよく手伝ってくれて助かっていると言っています。
- ・6年生でリーダーになって大変だと話しているので、「がんばれ」と励ましています。
- ・卒業後中学生になっても、道でばったり会うと手をふってくれています。



児童アンケートから

90%以上の項目は、「自分や友だち・家族・周囲の人を大切にしていますか」「先生の授業は、楽しくわかりやすいですか」「物を大切にしていますか」「学校のきまりを守ろうとしていますか」「学校は楽しいですか」の5項目でした。数値の低い項目は、「家でお手伝いをすすんでしていますか」76.7%、「読書をしていますか」75.9%でした。全体的に昨年度と比べると、少しポイントが下がっていました。特に「周りの人に自分からあいさつをしたり...」と「ねばり強く物事に取り組んで...」では、6ポイントも下がっていました。そんな中、「定期的に自分から進んで運動する...」は3

全校児童アンケート結果



定期的に、自分から進んで運動する時間を持つっていますか。

友だちや家族・地域の人に、気持ちよく自分からあいさつをしたり、必要なときは、ごめんなさい!ありがとうの言葉が言えますか。

自分や友だち・家族・周囲の人を大切にしていますか。

人の話をよく聴き、自分の考え方や思いを相手に伝えることができていますか。

授業や自主学習など、自らすすんで学ぶことができていますか。

ポイント上昇していました。また、学年で比較的差がある項目は、「読書して・・・」「家でのお手伝い・・・」で、高学年になるほど値が下がっています。



教職員アンケートより

大半の項目については、「だいたい出来ている」以上を85～90%選択しています。しかし、「体力向上の大切さ・・・」「保護者の願いや思いを把握している「PTAや地域の行事・・・」の項目については、75%で、体力向上の取組がまだ不十分で、PTA・地域行事への参加に関して、なかなか参加できないといった結果になりました。また、保護者の方とお話しする機会ができるだけもち、子どもたちの様子をより共有できるよう努めていきたいと思います。

陵ヶ岡小学校教職員一同

今回のアンケート結果を深く受けとめ、今後とも「一人一人を大切にした教育」の具現化に努めて参ります。子どもたちの夢の実現めざして、今つけておかなければならぬ力を明確にしてさらに取組を進め、「わくわく 笑顔 陵ヶ岡」を保護者の皆様、地域の皆様そして子どもたちとともに創っていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

平成31年度全国学力・学習状況調査結果

4月に、6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」について結果がまとめました。本調査は、国語と算数の2教科のテストと同時に、家庭での過ごし方や学習時間を問う調査も実施されました。生活習慣と学力との関係など、本校の子ども達の状況をお伝えします。

1. 総合結果（国語・算数）

国語、算数とも全国・京都市平均よりやや上回る結果となりました。国語の「書く能力」や算数の「式の意味を理解したうえで、除法を用いた問題を解く」では、やや下回る問題もありました。児童質問紙調査から、「国語の授業の内容はよく分かりますか」という項目では全国・京都市よりも数値が高くなりました。



2. 国語科より

国語の問題では、「目的に応じて文章の内容を的確に押さえ自分の考えを明確にしながら読む」「目的に応じて文章全体を概観して効果的に読む」が全国平均を大きく上回る結果となりました。日々の授業の中で目的を意識して読む学習に取り組んでいるからだと思われます。しかし、同音異義語の漢字の問題では、的確に答えることが難しかったようです。日頃から学習した漢字を適切・的確に使う心がけることが大切だと思われます。

3. 算数科より

算数の「図形」の問題は概ねできていました。長方形を直線で切ってできた図形の中から台形を選んだり、台形を回したり裏返したりしてできる形を選ぶ問題は、全国平均を大きく上回る結果となりました。しかし、除法の計算を用いた問題や理由を式や言葉で書く問題は全国や京都市同様、正答率が悪かったです。見当をたてておよその商を見つける、なぜそのような結果になるかを式や文章で表す練習が必要です。

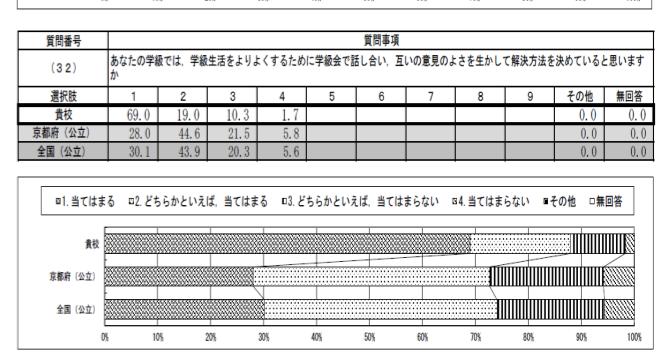


4. 児童質問紙から

「学級では、学校生活をよりよくするため学級会で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めている」と答えた本校児童は約70%で、京都府・全国の値と比べると40%ほど上回っていました。学級会などの話し合いで培った力が、学習や日々の活動の中で生かされているのだと思います。

質問番号	質問事項										
(8)	得来の夢や目標を持っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	79.3	15.5	5.2	0.0						0.0	0.0
京都府(公立)	64.7	17.7	10.0	7.5						0.0	0.0
全国(公立)	65.9	17.9	9.3	6.9						0.0	0.0

質問番号	質問事項										
(32)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	69.0	19.0	10.3	1.7						0.0	0.0
京都府(公立)	28.0	44.6	21.5	5.8						0.0	0.0
全国(公立)	30.1	43.9	20.3	5.6						0.0	0.0



5. 全体を通した本校の成果と課題

今年度も「豊かなつながりの中、一人一人が活躍し、仲間とともに高まり合う子どもの育成～集団の中で育まれた資質・能力、持続可能な力へとつなぐ実践～」という研究主題のもと、学活を中心に行なった活動を取り入れた活動を計画的に行ってています。要点を押さえて話したり聞いたりする力がつき、各教科でもその成果が表れています。また、たてわりで行う「かがやき活動」も子どもたちに定着し、それぞの役割による責任を感じつつ、異年齢で過ごすことの楽しさ・おもしろさがわかり、子どもたちの世界が広がっているようです。

学力面では、基礎基本の学習の定着を図ると共に、目的や意図に合わせ要点を押さえ限られた字数の中で書く、学習した漢字を的確に使っていくという力を付けていかなければいけないと思います。また、どのように考えて答えを導き出したかを説明したり記述したりする学習をしていく必要があります。毎時間の授業のみならず、毎日の家庭学習も大切に、確かな学力が身につくよう家庭と学校が協力し合って子どもたちの学習を支えていきたいと考えています。そして、以前からの課題ですが、本がもっと身近な存在となり読書をする習慣がつくようより働きかけていかなければならないと思います。どうぞよろしくお願いします。

学校運営協議会の話し合いより

7月6日(木)に行われました「第1回学校運営協議会」では、学力向上のため、授業の充実だけでなく家庭学習についても大切にしていき、学校と家庭で話し合い、子どもたちが自らすすんで取り組めるよりよい家庭学習の習慣を身につけ、一人一人の学力向上につなげていくことが大切である。家庭学習では自主学習の取組も定着し、一定の成果もみられ、今後ともそれぞれの力を伸ばしていくってほしい。また、花山中学校・鏡山小学校との3校で足並みを揃えた取組を大切にし、3校の学力向上に向けてこれからも話し合っていこうといったご意見を頂きました。

次回の学校運営協議会では、学校評価の結果や全国学力・学習状況調査結果・ジョイントプログラムの結果等も含めてご意見をいただきたいと思います。

